



令和6年度

事業計画書

公益財団法人伊賀市文化都市協会

# 令和6年度 公益財団法人 伊賀市文化都市協会事業計画

令和6年度は、当協会が定める第1期中期経営計画（前期5か年間）に掲げる経営ビジョン「ひと・地域が輝く“文化都市”を目指して」の実現に向けて、3つのミッション「未来を見据えた事業の推進」、「文化がつなぐふれあい豊かなまちづくり」、「協働による横断的な地域の活性化」と、2つのバリュー「安心・安全・快適な施設運営」、「持続可能な専門組織の基盤づくり」を基軸に、『「Do it now!」-今すぐやる-』をスローガンとして、すべての人が芸術文化に触れる機会を提供し、次世代の育成を意識しつつ、多様な文化まちづくり事業（自主文化事業）を実施するとともに、伊賀地域内の関係機関・団体との連携、地域や市民との協働を一層推進しながら、地域住民の教育、文化芸術、体験学習、生涯学習の振興に資するばかりでなく、文化振興を手段とした地域の創造に挑戦する。

また、産学官連携による地域産業創造センターの運営を通じ、環境・食・文化等に関する地域産業の振興に資する事業を行い、創造性豊かで潤いと活力に満ちた地域社会の健全な発展に寄与する。

## 1. 公益目的事業

### 【公1】 文化芸術の普及・振興事業

「伊賀市文化振興ビジョン」の基本理念・基本方針のもと、「伊賀市文化振興プラン」（5年計画：令和3年4月～令和8年3月）の実行計画の着実な遂行として、子どもや高齢者、障がい者、働く世代、子育て世代、介護世代などを含むすべての市民が文化芸術にふれ親しむことができる機会の提供と充実を図るとともに、人材の発掘・育成・支援をテーマに、伊賀市文化会館、青山ホールの2つの文化ホールを文化振興拠点として有効に活用し、音楽を中心とした幅広いジャンルの催しの提供、地域アーティストの積極的な登用、質の高い芸術作品の展示・体験などを通じて、幅広い世代が文化にふれ親しみ、理解を深める機会を提供する。

また、文化芸術に携わる団体・個人や学校と連携し、様々な空間を活用したアウトリーチ事業に取り組むほか、積極的に芸術文化の振興を推進するとともに、地域の観光、産業の振興に結び付く「文化まちづくり事業」を展開する。

#### (1) クラシック音楽による音楽文化の創造と定着

- ・協会が志向する「文化まちづくり事業」の基盤事業と位置付ける「クラシック人口1%を目指そうプロジェクト」を継続的、かつ拡充に努め、幅広い年齢層に応じたクラシック音楽公演を多数開催する。また、地域のクラシックファンの裾野を広げるため、次世代育成プログラム「ふんとチャイルドクラシックプログラム」に加え「10歳までに聴かせたいクラシック」を展開し、クラシック音楽による音楽文化の創造と定着に努める。

- ・クラシックのいろは2024
- ・クラシックのいろは2024 bimonthly コンサート
- ・ふんとチャイルドクラシックプログラム  
「おなかのなかから小学生になるまで」
- ・10歳までに聴かせたいクラシック
- ・0歳から楽しむオーケストラ（仮称） など



クラシックのいろは



10歳までに聴かせたいクラシック

## (2) 文化ホール主催公演事業

- ・文化芸術に親しむ機会づくりとして、各ホールの特徴を活かしつつ、ジャンルや年齢層等を考慮した多彩な主催公演を企画、実施することにより文化振興事業への更なる理解と関心を促す。



伝統芸能フェスタ「集え！伊賀の獅子舞」（仮称）  
【写真提供】観光三重ホームページ「敢国神社 獅子神楽」より



演劇公演「if」&演劇ワークショップ（仮称）  
【写真提供】「MA-RU LABO」トリニティ より

## (3) 人材育成事業

- ・伊賀出身のアーティストや地域で活動する団体の発掘、活用に努め、文化芸術活動に関わる人材の育成、支援を図る。また、文化芸術の創造機会を提供し、活動を支援する。

- ・クラシックのいろは 2024 bimonthly コンサート(再掲)
- ・第43回新人演奏会 in いが
- ・第35回青山推薦コンサート
- ・第20回「市展いが」ギャラリーコンサート など



クラシックのいろは「bimonthly Concert」



新人演奏会 in いが

#### (4) 未来の文化芸術を担う子どもたちの育成事業・アウトリーチ事業

- ・保育・教育分野と連携を図り、各年代層の子どもたちが質の高い文化芸術を鑑賞・体験する機会を確保し、豊かな感性と創造性を育み、コミュニケーション能力などの醸成に寄与するとともに、将来の文化芸術を担う子どもたちの育成事業として展開する。

- ・ぶんとチャイルドクラシックプログラム  
「おなかのなかから小学生になるまで」(再掲)
- ・10歳までに聴かせたいクラシック(再掲)
- ・ぶんとキッズ・アカデミー 目指せアーティスト・めざせ!!みらいの科学者
- ・演劇公演「if」&演劇ワークショップ(仮称)
- ・子育て包括支援センターアウトリーチ事業
- ・伊賀市立小中学校アウトリーチ事業  
【4年計画で市内小中学校(全28校)にて実施】
- ・伊賀市内福祉施設アウトリーチ事業 など



学校アウトリーチ事業



福祉施設アウトリーチ事業

#### (5) 市民美術展の開催

- ・伊賀市との共催により第20回市民美術展「市展いが」を開催する。高等学校等にも積極的にPRを行い、今後の出展者増に繋がる参加型体験事業を展開し、より多くの出展者・鑑賞者が参加できるよう内容等の充実を図る。

- ・参加型体験事業
- ・ギャラリーコンサート
- ・表彰式及び作品講評会
- ・ホールコンサート など



市展「いが」



ぶんとキッズ・アカデミー 目指せアーティスト

## (6) 広報及び情報収集事業

- ・ 広報事業委員の編集による文化情報誌「ぶんと通信」の発行（隔月発行）により各種文化情報を発信し、「文化がつなぐまちづくり」への関心を促す。
- ・ 伊賀地域内の店舗等へのイベント情報誌「BUNTO」（隔月発行）、ポスター、チラシ、ポストカードの配置をはじめ、地区市民センター（各住民自治協議会）の協力を得たチラシ配布、自主制作による「ぶんとテレビ」の内容の充実、SNSを活用した情報発信など広報活動を一層推進する。
- ・ 文化まちづくり事業開催時には、入場者等のニーズや意見を収集するためアンケートを実施する。
- ・ 文化振興プランの共同事務局として、文化振興プランに関わる意見交換会、ヒヤリングを実施する。
- ・ 文化ホール友の会制度「SaMaZaMa Club」の継続運営とともに、年会費無料の新会員制度「BUNTO Club」の充実を図る。

## (7) ミュージアム活用事業

- ・ 伊賀市ミュージアム青山讃頌舎の展示室や茶室を活用し、故 穉月 明氏の作品や収集古美術品や資料等の企画展の開催を中心に、伊賀市にゆかりのある芸術家の作品等を展示する企画展を開催するのほか、併設の茶室も活用しながら、様々なジャンルの芸術作品を身近に鑑賞できる機会を提供する。

- ・ 日根野作三展
- ・ 源氏物語と絵巻
- ・ 穉月明の美しい植物 など



(過去の展示の様子)



(過去の展示の様子)

## (8) 文化ホール等の貸室、貸館及び管理運営事業

- ・指定管理者として選定された公の施設等の管理運営及び施設の貸与事業の実施を通して地域の文化芸術の振興や、教育・福祉の増進に取り組む。

- ・伊賀市文化会館
- ・青山ホール
- ・伊賀市ミュージアム青山讃頌舎及び茶室

## 【公2】 図書館等の運営による社会への貢献に資する事業

図書、記録、その他の資料を収集し、市民により良い読書環境を提供することにより、読書による教養の習得や知識・能力の向上を図るなど、社会への貢献に資する事業を行う。

### (1) 読書環境提供事業

- ・伊賀市上野図書館、大山田図書室の図書及び資料の収集と整理を図り、読書環境の整備に努める。
- ・伊賀市上野図書館を主館とし、大山田図書室の連携管理を実施し、インターネットや窓口による図書の貸し出しやレファレンス等、統一したサービスの提供を行う。
- ・伊賀市内の図書館及び図書室の図書配送サービスにより相互貸借制度を充実するとともに、伊賀市上野図書館の夜間開館に取り組み、市民の読書推進を図る。

### (2) 読書推進事業

- ・子どもたちへの絵本等の読み聞かせ「おはなしの会」等を定期的に行う。
- ・図書館の楽しみ方を紹介する講座、図書館で活躍するボランティアの技術向上や新規ボランティア育成のための講座等を開催する。
- ・図書館の書架やスペースを利用した事業を実施し、図書館を知ってもらい、来館につながるための事業を開催する。

## 【公3】 地域の文化的遺産の保存・振興事業

地域の歴史的遺産や資料を保存管理し、広く観覧等活用を図ることにより、郷土文化の振興や市民の文化力の向上に資する事業を行う。

### (1) 地域の歴史的遺産や資料の保存管理事業

- ・指定管理者として選定された史跡旧崇広堂、入交家住宅、旧小田小学校本館、城之越遺跡、赤井家住宅、岸宏子記念伊賀文学館の適正な管理に努め、歴史的遺産や資料の保存に努める。
- ・旧小田小学校本館において、学校関係資料を収集、整理し、順次公開する。
- ・伊賀市条例に基づき、公益目的に沿った施設の貸与を行う。

### (2) 歴史的遺産の周知及び活用事業

- ・市民が気軽に参加できる文化講座等の開催

- ・旧小田小学校本館利活用事業「特別企画展」

・モノづくり、伝統文化などの体験型事業の実施

- ・季節のうつろい三章
- ・旧小田小学校本館利活用事業「特別企画展&ワークショップ」(再掲)
- ・ふんとキッズ・アカデミー 目指せアーティスト(再掲)
- ・雛見茶会 など

・文化財施設音楽・演劇鑑賞事業の実施

- ・すうこうどう寄席
- ・世界の音楽シリーズ など

・文化財施設の所在する地域住民等との協働事業の実施

- ・城之越遺跡「古代遺跡 de グラウンドゴルフ」など

・文化財施設を活用した芸術文化振興事業

- ・京都工芸美術作家協会展 in 伊賀 2024 (史跡旧崇広堂)
- ・光の ART 展X 「光と影」(史跡旧崇広堂)
- ・生活工芸展 in 史跡旧崇広堂 2024 (史跡旧崇広堂)
- ・AKAIKE ART GALLERY2024【富山のガラス3人展】(赤井家住宅)
- ・AKAIKE ART GALLERY2024【「赤と黒」南丹市】(赤井家住宅)
- ・AKAIKE ART GALLERY2024【硝子雛展IX】(赤井家住宅) など



すうこうどう寄席



京都工芸美術作家協会展 in 伊賀  
(令和3年 5/17~6/2 開催)

## 【公4】 スポーツ、屋外活動等の振興事業

スポーツ、野外活動の普及や知識・教養の習得を図り、市民の体力や運動技術の向上、心身のリフレッシュ、自己実現のほか、生涯学習の推進に資する事業を行う。

### (1) スポーツ振興事業

- ・ニュースポーツ、レクリエーション紹介事業及び普及活動の実施
- ・体育施設を活用した、心身の健康増進講座の開催

・ヨガ	・ZUMBA
・リンパストレッチ	・トランポリズム
・ピラティス	・マットエクササイズ
・SUPヨガ	・トレーニング&ストレッチ 他



フィットネス教室『すわったままで』



『SUPヨガ』体験

- ・市民のスポーツ参加への導入事業の実施

・野球場・競技場一般開放 (集まれ！グラウンドゴルフ仲間！、第19回 BUNTO 杯)
--



集まれ！グラウンドゴルフ仲間！



- ・各種競技への参加機会を提供するための「きっかけ作り事業」の開催

- ・ノルディックウォーキング
- ・親子遊び体操
- ・B&G 教室（未就園児・園児・小学生対象） など



ノルディックウォーキング体験



親子遊び体操（阿山B&G）

**(2) 伊賀市スポーツ協会及び伊賀市スポーツ指導者協議会事務局の運営**

- ・伊賀市スポーツ協会及び伊賀市スポーツ指導者協議会から受託する事務局業務  
青少年育成事業、強化指定選手・団体認定強化事業、スポーツ指導者研修会、スポーツ優秀選手等の表彰事業、各種目競技大会の後援等の企画・運営
- ・理事会、評議員会等の開催等

**(3) キャンプ施設の有効活用事業**

- ・キャンプ場を利用したアウトドア体験事業の実施
- ・SNS を活用した施設 PR 事業の実施

- ・自然体験事業（ソロキャンプ）
- ・親子体験事業
- ・大人の手作り体験事業 など



ソロキャンプ体験

#### (4) 生涯学習振興等に係る施設の管理運営事業

- ・指定管理者等として選定された公の施設等の管理運営及び施設の貸与事業の実施

・体育施設 23施設  
上野運動公園スポーツセンター、上野運動公園競技場、上野運動公園野球場、上野運動公園多目的グラウンド、上野運動公園テニスコート、伊賀上野武道館、上野緑ヶ丘テニスコート、ゆめが丘テニスコート、ゆめが丘多目的広場、大山田 B&G 海洋センター及び艇庫、阿山 B&G 海洋センター及び艇庫、阿山第1運動公園、阿山第2運動公園、青山グラウンド、島ヶ原グラウンド、しらさぎ運動公園多目的グラウンド・屋外ゲートボール場・管理棟、伊賀市民体育館、伊賀市民弓道場、伊賀市民体育館管理棟

・キャンプ施設 1施設  
岩倉峡公園キャンプ場

#### 【公5】 地域産業及び地域文化力の振興事業

産学官連携による環境・食・文化等に関する共同の研究開発、起業の支援及び地域文化力の向上を通して、地域産業の振興と健全な地域社会づくりに資する事業を行う。

##### (1) 地域産業振興等施設貸与事業

- ・産学官連携地域産業創造センター「ゆめテクノ伊賀」の研究室、インキュベーション室、テクノホール等の適正な貸出及び活用

##### (2) 起業家への相談、助言の実施

- ・起業家に対し、技術開発、知的財産権、経営、マーケティング等に関する相談に応じ、新たな起業・創業を支援する。

##### (3) 産業振興や地域文化力向上を目的とした主催事業の実施

- ・次世代を担う子どもたちに科学への興味を持ってもらい、将来伊賀地域に貢献できる人材育成を目的に「こども大学 Science Lab」等を開催
- ・新規創業者や中小企業などを対象に、セミナーや情報交換・ビジネスマッチングなどの機会を提供する「IGA地域情報交流カフェ」の開催

- ・こども大学 Science Lab (夏休み、春休み)
- ・ぶんとキッズ・アカデミー サイエンス めざせ!!みらいの科学者 (再掲)
- ・IGA地域情報交流カフェ



こども大学 Science Lab



ぶんとキッズ・アカデミー サイエンス めざせ!!みらいの科学者



IGA 地域情報交流カフェ

## 2. 収益事業及びその他事業（公益目的事業以外の事業）

公益目的事業の推進に資するために行う収益事業等

### 【収1】 施設の利用者へ利便を提供する事業

- ・当協会が管理する公の施設等に設置した、自動販売機による飲料水の販売
- ・主催公演等に伴う音楽CD等の物品販売

### 【その他1】 公益目的事業に該当しない施設の貸与

- ・指定管理者として管理運営している施設等の貸与のうち、公益目的事業に該当しない施設の貸与

## 3. 法人管理事業

法人全体を管理統括する事業で、評議員会・理事会に関する事、定款及び諸規程の改廃に関する事、職員の勤務条件及び給与に関する事、予算及び決算に関する事、行政庁に対する定期報告事務に関する事、伊賀市等との連絡調整に関する事等を行う。

令和6年度  
収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比 較
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	980,000	986,000	△ 6,000
基本財産受取利息	980,000	986,000	△ 6,000
特定資産運用益	4,000	4,000	0
特定資産受取利息	4,000	4,000	0
受取会費	11,020,000	14,297,000	△ 3,277,000
会員受取会費	250,000	150,000	100,000
協賛会員協賛金	10,770,000	14,147,000	△ 3,377,000
事業収益	512,276,000	523,436,000	△ 11,160,000
受託事業収益	449,870,000	459,220,000	△ 9,350,000
指定管理収益	393,277,000	397,428,000	△ 4,151,000
業務受託収益	56,593,000	61,792,000	△ 5,199,000
入場料等収益	17,953,000	24,381,000	△ 6,428,000
物品販売等収益	2,848,000	2,785,000	63,000
自動販売機手数料	1,771,000	1,821,000	△ 50,000
物品販売手数料(事業)	973,000	850,000	123,000
物品販売手数料(施設)	104,000	114,000	△ 10,000
利用料金収入	41,605,000	37,050,000	4,555,000
受取補助金等	49,600,000	47,611,000	1,989,000
受取地方公共団体補助金	20,654,000	19,065,000	1,589,000
受取民間補助金	7,200,000	6,800,000	400,000
受取補助金等振替額	21,746,000	21,746,000	0
雑収益	1,819,000	1,916,000	△ 97,000
受取利息	4,000	0	4,000
投資有価証券利息	710,000	700,000	10,000
指定管理施設収益(事業)	783,000	831,000	△ 48,000
指定管理施設収益(施設)	262,000	285,000	△ 23,000
その他施設雑収益	60,000	100,000	△ 40,000
<b>経常収益計</b>	<b>575,699,000</b>	<b>588,250,000</b>	<b>△ 12,551,000</b>
(2) 経常費用			
事業費	538,328,000	553,028,000	△ 14,700,000
役員等報酬	952,000	952,000	0
給料	38,352,000	41,876,000	△ 3,524,000
手当	12,708,000	13,431,000	△ 723,000
退職給付費用	1,484,000	2,209,000	△ 725,000
賃金	142,016,000	138,318,000	3,698,000
福利厚生費	19,725,000	22,136,000	△ 2,411,000
諸謝金	13,404,000	11,271,000	2,133,000
会議費	283,000	363,000	△ 80,000
旅費交通費	658,000	816,000	△ 158,000
通信運搬費	5,124,000	5,013,000	111,000
減価償却費(建物)	21,041,000	21,041,000	0
減価償却費(構築物)	699,000	699,000	0
減価償却費(什器備品)	6,000	6,000	0
消耗品費	17,710,000	16,734,000	976,000
修繕費	12,021,000	10,900,000	1,121,000
印刷製本費	8,257,000	8,399,000	△ 142,000
燃料費	3,393,000	2,740,000	653,000
光熱水費	47,876,000	47,722,000	154,000
賃借料	9,577,000	8,942,000	635,000
手数料	5,242,000	4,792,000	450,000
租税公課	20,184,000	17,805,000	2,379,000
支払負担金	134,000	343,000	△ 209,000
賞与引当金繰入額	3,559,000	3,929,000	△ 370,000
委託料	138,909,000	159,333,000	△ 20,424,000
広告宣伝料	8,751,000	7,746,000	1,005,000
保険料	2,713,000	2,722,000	△ 9,000
備品費	2,830,000	2,450,000	380,000
雑費	720,000	340,000	380,000

(単位：円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比 較
<b>管理費</b>	<b>36,691,000</b>	<b>35,171,000</b>	<b>1,520,000</b>
役員等報酬	936,000	936,000	0
給料	7,771,000	7,885,000	△ 114,000
手当	6,083,000	5,927,000	156,000
退職給付費用	2,853,000	3,031,000	△ 178,000
賃金	285,000	280,000	5,000
福利厚生費	1,906,000	1,580,000	326,000
会議費	20,000	20,000	0
旅費交通費	240,000	120,000	120,000
通信運搬費	636,000	588,000	48,000
消耗品費	1,092,000	1,092,000	0
修繕費	100,000	100,000	0
印刷製本費	150,000	150,000	0
燃料費	480,000	480,000	0
光熱水費	1,756,000	1,756,000	0
賃借料	1,539,000	1,539,000	0
手数料	501,000	501,000	0
租税公課	7,156,000	6,043,000	1,113,000
支払負担金	247,000	247,000	0
賞与引当金繰入額	1,158,000	1,114,000	44,000
委託料	805,000	805,000	0
広告宣伝料	180,000	180,000	0
保険料	467,000	467,000	0
備品費	320,000	320,000	0
雑費	10,000	10,000	0
<b>経常費用計</b>	<b>575,019,000</b>	<b>588,199,000</b>	<b>△ 13,180,000</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>680,000</b>	<b>51,000</b>	<b>629,000</b>
<b>2. 経常外増減の部</b>			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	680,000	51,000	629,000
法人税、住民税及び事業税	500,000	470,000	30,000
当期一般正味財産増減額	180,000	△ 419,000	599,000
一般正味財産期首残高	206,343,689	202,252,225	4,091,464
一般正味財産期末残高	206,523,689	201,833,225	4,690,464
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
受取補助金等			
一般正味財産への振替額	21,746,000	21,746,000	0
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>△ 21,746,000</b>	<b>△ 21,746,000</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	102,547,999	124,293,677	△ 21,745,678
指定正味財産期末残高	80,801,999	102,547,677	△ 21,745,678
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>287,325,688</b>	<b>304,380,902</b>	<b>△ 17,055,214</b>



資金調達及び設備投資の見込みについて

1 資金調達の見込みについて

借入れの予定		<input type="checkbox"/>	あり	<input checked="" type="checkbox"/>	なし
事業番号	借入先	金額		使 途	
	該当なし				

当期中における借入れの予定の有無を記載し、借入れ予定がある場合は、その借入先等を記載する。

2 設備投資の見込みについて

設備投資の予定		<input type="checkbox"/>	あり	<input checked="" type="checkbox"/>	なし
事業番号	設備投資の内容	支出又は収入の予定額		資金調達方法又は取得資金の使途	
	該当なし				

当期中における重要な設備投資(除却又は売却を含む。)の予定の有無を記載し、設備投資の予定がある場合には、その内容を記載する。